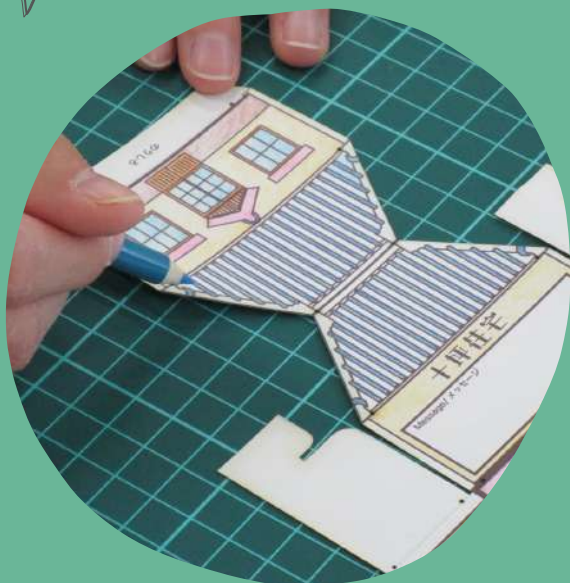


未来につなげたい、大切な記憶プロジェクト 十坪住宅の立体模型をシェアしよう！

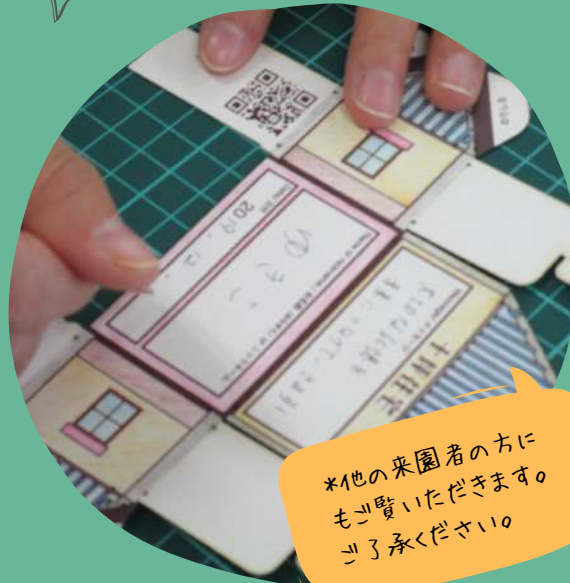
長島愛生園にはハンセン病と診断され、家族や地域から収容隔離された患者さんが住んだ十坪(とつぼ)住宅が約150棟ありました。今回は十坪住宅第一号「慈岡(じこう)寮」の簡単な模型作成キットを用意しました。みんなで模型を作って好きな色とメッセージを書いて、SNSでシェアしてみませんか？一人ひとりのシェアで愛生園、十坪住宅、そしてハンセン病の歴史が「未来につなげたい、大切な記憶」として世界中に広がることを願っています。

(十坪住宅第一号慈岡寮)

1 好きな色で絵をぬります

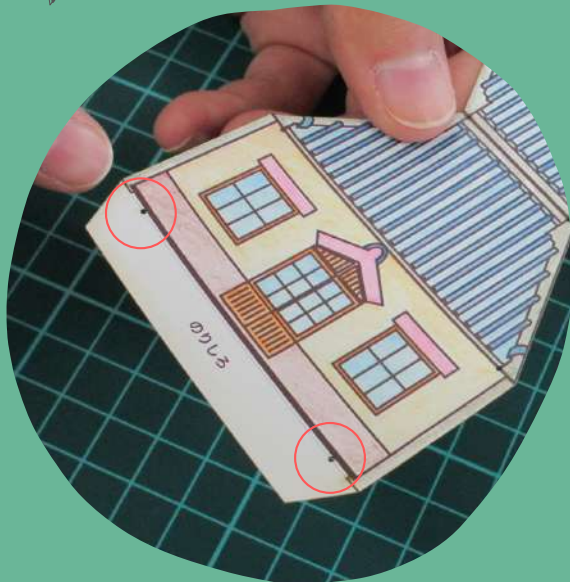


2 メッセージ、おなまえ、日付を書きます(ニックネームOK!)



*他の来園者の方にもご覧いただけますのでご了承ください。

3 小さな穴に沿って折り目をつけます(すべて山折り)



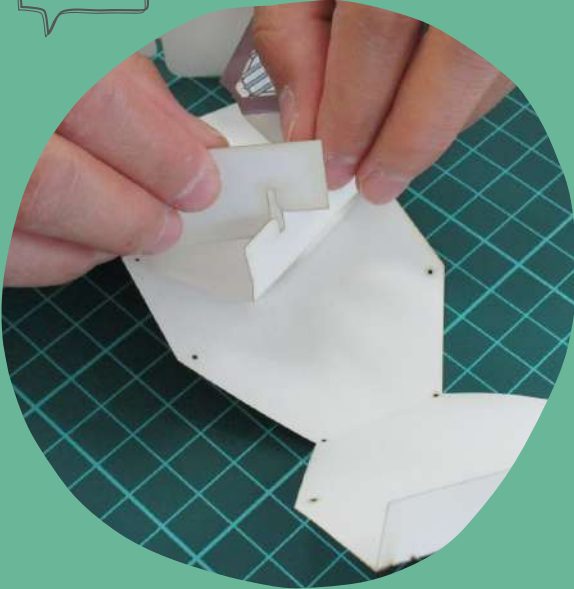
4 のりしろにのりをつけます



ウラへ→

5

底から順に組み立てます



6

のりしろ部分を貼り合わせます



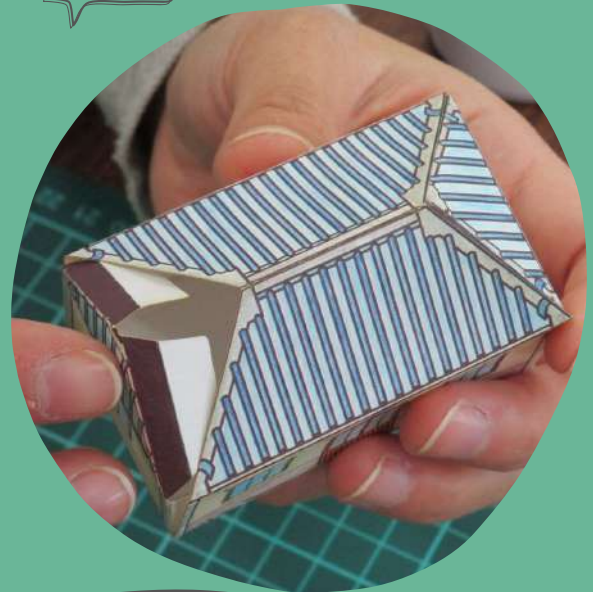
7

しっかり貼りつけます



8

屋根を入れ込みます



完成!



SNSでシェアして
大切な記憶を
未来につなげよう!

#十坪住宅



完成した模型は
思い出に持って帰っても
置いて帰ってもOKです!
たくさん集まったら
展示できるようにします。



お問い合わせ NPO法人ハンセン病療養所世界遺産登録推進協議会

